

2019年度
全国18カ所で
開催

◆蘭越町貝の館

海のゴミからはじまる地球汚染
プラスチックゴミが海洋生態系に与える影響

◆青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

企画展示 あおもり駅前ビーチ(干潟)とまちづくり
～共に創ろう! 未来～

◆山田町立鯨と海の科学館

三陸防災復興プロジェクト2019海とジオの魅力展
「クジラのすむ海 — 浅い海から深い海まで —」

◆北上市立博物館

(仮称)北上川舟運と海 — つなぐ、広がる、時代を超えて —

◆久慈地下水族科学館もぐらんぴあ

三陸防災復興プロジェクト2019海とジオの魅力展
企画展「三陸の海はくらげいっぱい展」

海に囲まれた日本だから、海の大切さを学ぶ体験を日本中へ。
全国18カ所の博物館や水族館が、地域ならではの「海の学び」を実践します。

海の企画展

◆群馬県立自然史博物館

海の森 ～海藻たちのワンダーランド～

◆東京海洋大学マリンサイエンスミュージアム

海へのいざない ～田口道夫甲殻類コレクション特別展

◆神奈川県立歴史博物館

北からの開国 — 海がまもり、海がつかない日本 —

◆横浜みなと博物館

横浜みなと博物館開館30周年記念
企画展「オドロキ! 日本・海の世界と開発 ～海といつまでも」

◆滑川市立博物館

なめりかわ ～災害の記憶～

◆東海大学海洋科学博物館

特別展「海と水族館 — 水族館は小さな海 — (仮称)」

◆豊橋市自然史博物館

特別企画展「深海の玉手箱」

◆鈴鹿市考古博物館

特別展「塩を作り、運ぶ ～伊勢湾をめぐる～」

◆鳥羽市立海の博物館

特別展「クジラはアートだ!」

◆きしわだ自然資料館

特別展「タコの王国」

◆島根県立しまね海洋館

特別展「古代からつながる海」(仮)

◆愛媛県歴史文化博物館

特別展「瀬戸内ヒストリア — 芸予と備讃を中心に —」

◆いおワールド かごしま水族館

第63回特別企画展
「ようこそ! 海中レストランへ ～本日も大にぎわい～」



● 船の科学館は、全国の博物館が行う『海洋教育』をサポートしています。

その他の「海の学び」サポートプログラム

- 海の博物館活動サポート — 企画展以外の「海の学び」を生む多種多様な事業・イベントの資金を幅広くサポートしています。(Aコース) 博物館活動、(Bコース) 博学連携活動
- 海の学び調査・研究サポート — 「海の学び」をカタチにするために必要な調査・研究活動をサポートしています。
- 海の学び特別サポートプログラム — 毎年指定のテーマを対象に「海の学び」を生む企画展以外の博物館活動の実践やプログラム開発等を幅広くサポートしています。2019年度テーマ:「アウトリーチ教材の開発」

※ これまでのサポート事例はHPで公開しています。詳しくはHPをご覧ください。

船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」
〒135-8587 東京都品川区東八潮3-1
TEL:03-5500-1113

海の学びミュージアムサポート

